

## 第4 施設評価結果の活用及び今後の取組

### 1 施設評価結果の活用

施設を定量的及び定性的に評価し、施設評価結果では施設の将来的な方向性を検討する上での可能性として複数の施設検討可能性案を示しました。

施設評価結果は、総合管理計画及び再編計画の趣旨に基づき、公共施設ごとの将来的な方向性について検討し、及び決定するための基礎資料として活用します。方向性の検討及び決定に当たっては、パブリックコメントなどの手法により市民意見を取り入れながら進めます。これにより決定された施設の将来的な方向性やその方向性に基づく保全計画として、令和2年度中に個別施設ごとの長寿命化計画（以下「個別施設計画」という。）を策定する予定です。

### 2 今後の取組

今後、おおむね5年ごとに施設評価を実施し、評価結果を踏まえて総合管理計画、再編計画及び個別施設計画について継続的に改善を図り、公共施設の最適な管理運営の実現へ向けた取組を推進します。